

最上川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～

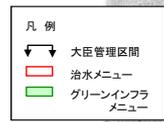
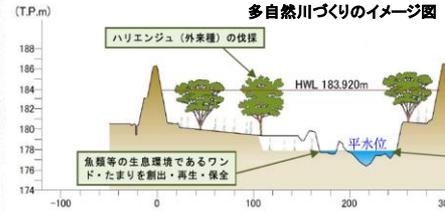
●グリーンインフラの取り組み 『最上川がおりなす景観を軸とした水辺の賑わい空間創出』

- 最上川水系は多くの自然公園を有し、最上川芭蕉ライン舟下り、三難所舟下りなど自然がおりなす景観を活かした観光が行われている。また、寒河江ダム・長井ダム・白川ダム、さみだれ大堰などの施設を活用した観光イベントも多く実施されている。
- 令和7年度までに川と市街地、また周辺に点在する史跡など、川とまちの間でネットワークを形成し、最上川を軸とした地域間交流が期待できる寒河江地区かわまちづくりを実施するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進します。



- ◆自然環境の保全・復元などの自然再生
 - ・希少種保全(貴重種の移植)
 - ・稚魚放流(アユ、サケ、イワナ、サクラマス等)
 - ・ゲンジ蛙とカジカ蛙の生息環境の保全
- ◆健全なる水循環系の確保
 - ・森林整備、治山事業による水源涵養機能の維持増進
 - ・ダムからのフラッシュ放流による動植物の生息する河川環境の保全(寒河江ダム)

- ◆治水対策における多自然川づくり
 - ・生物の多様な生息環境の保全(瀬や淵の保全、ワンドたまりの創出・再生・保全、環境に配慮した河道掘削)
 - ・遊水地における平時の利活用検討(農業生産や観光機能と連携する河川空間の創出)
 - ・上下流の連続性の確保(魚がのぼりやすいかわづくり)
- ◆魅力ある水辺空間・賑わい創出
 - ・かわまちづくりによる賑わいある水辺空間の整備(寒河江地区・長井地区・最上小国川)
 - ・水辺空間のオープン化による賑わい創出と活性化(長井ダム)
 - ・河辺の賑わい空間創出(遊歩道、カヌー練習場、イベント開催等)



- 森林整備、治山事業
- 【東北森林管理局、森林整備センター、県】
- 森林整備による水源涵養機能の維持増進

- 【全域における取組】
- ・動植物の生息・生育・繁殖環境の保全
- ・水質の保全
- ・良好な景観の保全
- ・地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

最上川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～

● 最上川では、上・中・下流、本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進。令和2年7月洪水及び令和4年8月洪水で被災した地区では、集中的に再度災害防止対策を実施。

【短期】 家屋浸水等での重大災害の発生を未然に防ぐため、堤防の整備や水位低下を目的とした河道掘削等を実施<R4年8月洪水を踏まえた再度災害防止対策を完了予定>するとともに、安全なまちづくりのための土地利用規制・誘導の推進や、住民の避難行動を促す河川情報の充実を図る。

【中期】 流下能力不足解消のための河道掘削や、堤防強化等を実施<R2年7月豪雨を踏まえた再度災害防止対策を完了予定>するとともに、安全なまちづくりのための高床化や、危機管理水位計の設置及び広域連携による避難体制の強化を図る。

【中長期】 河道掘削や、雨水幹線・貯留施設整備等を実施するとともに、農地・農業水利施設や雪対策と連携した流出抑制、内水被害軽減等の対策を図る。さらに、複合的なハザードマップの作成やまるとまちごとハザードマップの取り組みにより、改めて地域住民の防災意識の啓発を図るとともに、より確実な避難体制の構築を図る。

【ロードマップ】 ※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※ ■■■■■■ : 対策実施に向けた調整・検討期間を示す。

区分	対策内容	実施主体	短期(R2~R7)	中期(R8~R11)	中長期(R12~)
①迅速な対応を促すための対策	R2 7月豪雨を踏まえた再度災害防止対策	新庄河川事務所 山形河川国道事務所 山形県	【河道掘削(計10市)の実施】	【堤防整備(計12市)の実施】	【河川情報(計10市)の充実】
	R4 8月洪水を踏まえた再度災害防止対策	山形河川国道事務所 山形県	【河道掘削(計10市)の実施】	【堤防整備(計12市)の実施】	【河川情報(計10市)の充実】
	最上抜等部下流の庄内地域を守る河道掘削等	酒田河川国道事務所 山形県			
	大抜等部下流の最上地域を守る河道掘削等	新庄河川事務所 山形県			
	大抜等部上流の村山・道尾地域を守る河道掘削等	山形河川国道事務所 山形県			
	砂防堰堤等の整備	新庄河川事務所 山形県			
	雨水幹線の整備	流城市町村			
	利水ダム等における事前放流	国・県・土地改良区・東北電力			
	農業用排水機場の整備	東北農政局			
	水田貯留(支援含む)	東北農政局、山形県、流城市町村			
②被害対象を減少させるための対策	土地利用規制・誘導の推進(災害危険区域等)	山形県、流城市町村			
	家屋移転、かさ上げ補助制度の創設	流城市町村			
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	河川情報の充実	山形河川国道事務所 山形県 等			
	避難確保計画作成、タイムラインの改善、洪水対応演習等の実施	山形河川国道事務所 山形県・流城市町村 等			
	水防拠点の拡張・増設整備	山形河川国道事務所 ・流城市町村 等			
グリーンインフラの取組	かわまちづくり	山形河川国道事務所 山形県 栗河江市 長井市 最上町 舟形町			
	生物の多様な生育環境の保全(水田貯留)	山形県 鶴岡市 酒田市 南陽市 河北町 大石田町 高島町			
	生物の多様な生育環境の保全(ため池保全)	山形県 鮎川村 高島町 川西町			
	遊水地における平時の利活用検討	山形河川国道事務所			
	小中学校における環境学習	国 山形県 流城市町村 企業			
	ダムを活用したインフラツーリズム	最上川ダム統合管理事務所			
	水辺空間のオープン化による賑わい創出と活性化(長井ダム)	最上川ダム統合管理事務所			
	ダムからのフッシュ放流による河川環境の保全(栗河江ダム)	最上川ダム統合管理事務所			
	田んぼダム(水田貯留)、ため池の治水活用について農水省の補助・交付金事業により支援	東北農政局			
	森林整備事業、治山事業など	東北森林管理局 森林整備センター 山形県 舟形町 高島町			
	地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援	国 山形県 流城市町村			
	多自然川づくり	山形県			
	希少種保全(貴重種の移殖)	酒田市 川西町			
	稚魚放流(アユ、サケ、イワナ、サクラマス等)	尾花沢市 最上町 舟形町			
	ゲンジブとカシバの生息環境の保全	高島町			
	河川景観の保全・創出(清掃活動など)	酒田市 上市市 高島町			
	良好な水辺空間の形成を図る秋づつみ	河北町 高島町			
	農業農村が持つ、国土保全、水源涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成	山形市 山辺町 河北町			



【事業費】

<p>■河川対策 全体事業費 約 1.871 億円 ※1 対策内容 河道掘削、堤防整備、分水路整備、遊水地改良 等</p> <p>■砂防対策 全体事業費 約 740 億円 ※2 対策内容 砂防堰堤等の整備 等</p> <p>■下水道対策 全体事業費 約 500 億円 ※3 対策内容 雨水幹線の整備 等</p>

※1: 直轄及び各圏域の河川整備計画の積算事業費を記載
 ※2: 直轄砂防事業の積算事業費を記載。国すべり河川については田庄堤防地区を含む
 ※3: 各市町における下水道事業計画の積算事業費を記載

最上川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

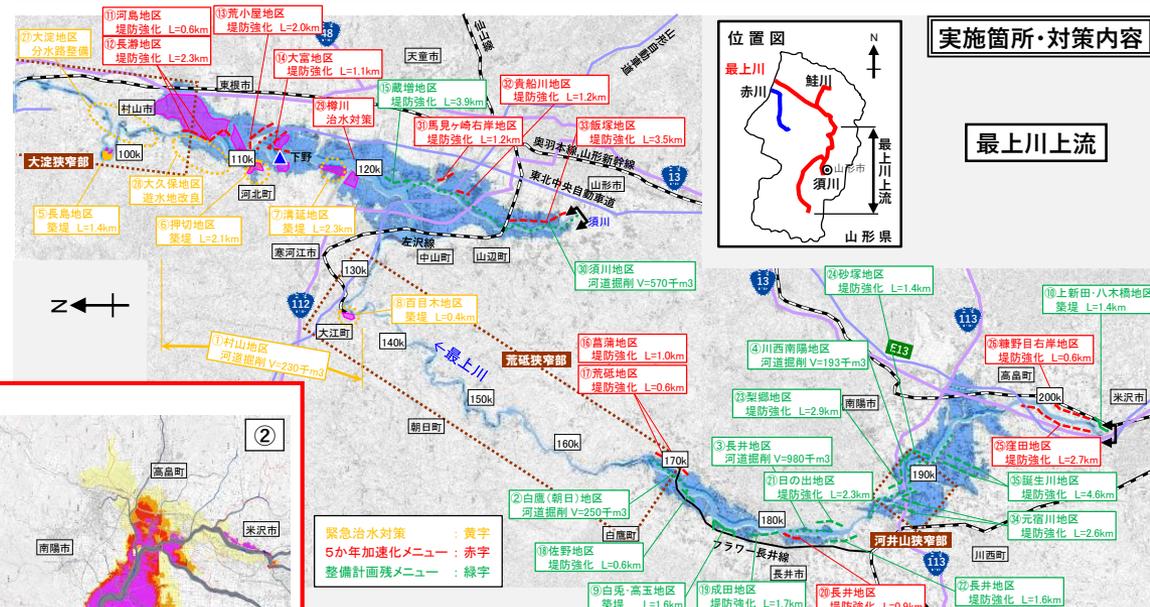
～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～最上川上流

進捗と効果
R5.3版

○樽川地区の内水対策事業及び皿島地区の堤防整備が完了することで、背後の集落の浸水リスクが軽減する。

○最上川中流・上流の大規模災害関連事業の河道掘削の進捗により、令和2年7月洪水と同規模の洪水に対して、家屋の浸水被害の軽減が図られる。

短期整備(5カ年加速化対策)効果：河川整備率 約70%→約79%

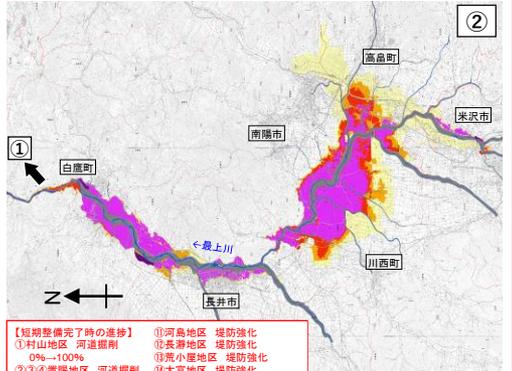
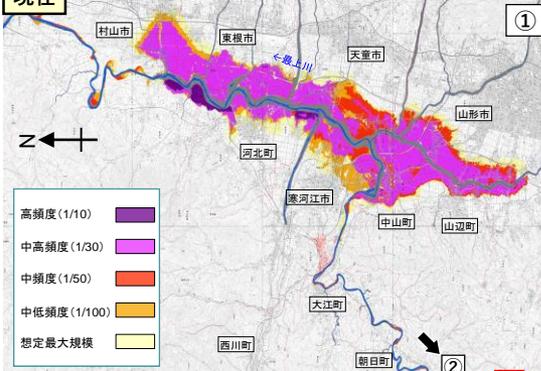


実施箇所・対策内容

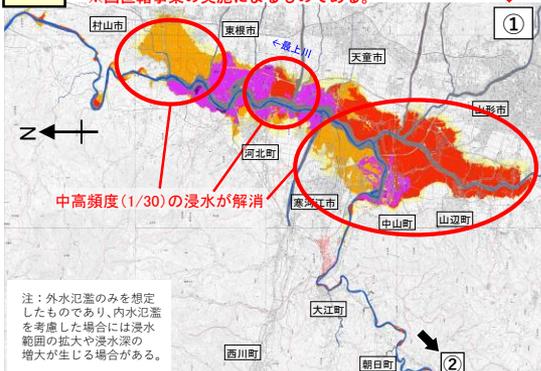
最上川上流

緊急治水対策：黄字
5カ年加速化メニュー：赤字
整備計画残メニュー：緑字

現在 ※外水氾濫のみを想定したものである。



短期 ※外水氾濫のみを想定したものである。 ※国直轄事業の実施によるものである。



- 【短期整備完了時の進捗】
- ①村山地区 河道掘削 0%→100%
 - ②③④置賜地区 河道掘削 0%→14%
 - ⑤長島地区 堤防整備 0%→100%
 - ⑥押切地区 堤防整備 0%→49%
 - ⑦清延地区 堤防整備 0%→50%
 - ⑧大淀地区 分水路整備 0%→21%
 - ⑨樽川 治水対策 0%→100%
 - ⑩河島地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑪荒小島地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑫大富地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑬置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑭荒瀬地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑮長井地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑯皿島地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑰馬見ヶ崎右岸地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑱貴船川地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑲置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ⑳樽川右岸地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉑大富地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉒置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉓置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉔置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉕置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉖置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉗置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉘置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉙置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉚置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉛置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉜置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉝置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉞置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㉟置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊱置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊲置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊳置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊴置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊵置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊶置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊷置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊸置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊹置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊺置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊻置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊼置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊽置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊾置賜地区 堤防強化 0%→100%
 - ㊿置賜地区 堤防強化 0%→100%

区分	対策内容	区間	緊急治水対策	5カ年加速化対策 【R4】 効果(R3-R4年)	中長期(R5-R11年)	中長期(R12-)		
最上川	堤防強化	①村山地区	○	100%	100%	100%		
		②③④置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑤長島地区	○	100%	100%	100%		
		⑥押切地区	○	100%	100%	100%		
		⑦清延地区	○	100%	100%	100%		
		⑧置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑨白鳥・高玉地区	○	100%	100%	100%		
		⑩上野田・八木橋地区	○	100%	100%	100%		
		⑪河島地区	○	100%	100%	100%		
		⑫長井地区	○	100%	100%	100%		
		⑬荒小島地区	○	100%	100%	100%		
		⑭大富地区	○	100%	100%	100%		
		⑮置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑯置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑰置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑱置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑲置賜地区	○	100%	100%	100%		
		⑳置賜地区	○	100%	100%	100%		
		河川	河道掘削	①置賜地区	○	100%	100%	100%
				②大富地区	○	100%	100%	100%
③大久保地区	○			100%	100%	100%		
④樽川	○			100%	100%	100%		
⑤置賜地区	○			100%	100%	100%		
⑥置賜地区	○			100%	100%	100%		
⑦置賜地区	○			100%	100%	100%		
⑧置賜地区	○			100%	100%	100%		
⑨置賜地区	○			100%	100%	100%		
⑩置賜地区	○			100%	100%	100%		

※浸水範囲は、今後の調査・検討や対策内容等により変更となる場合がある。

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

最上川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

進捗と効果
R5.3版

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～ 最上川中流

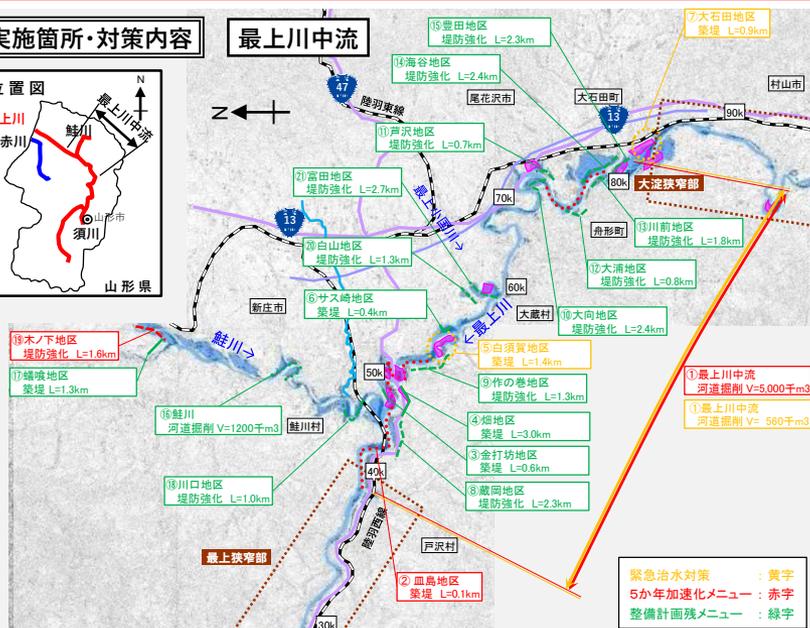
○最上川中流においては、5ヶ年加速化メニューと併せて、大規模災害関連事業における河道掘削の実施により外水氾濫による浸水頻度の軽減が図られる。

短期整備(5カ年加速化対策)効果：河川整備率 約70%→約79%

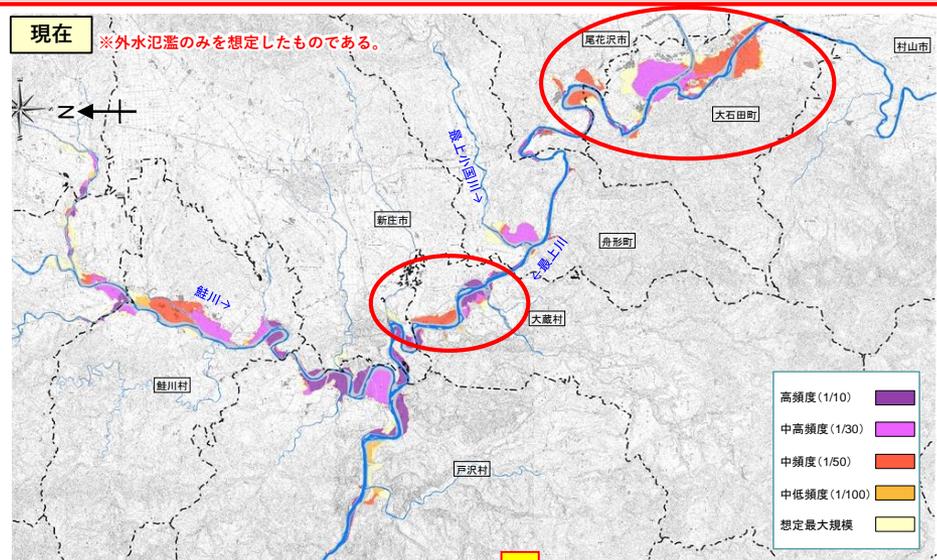
実施箇所・対策内容



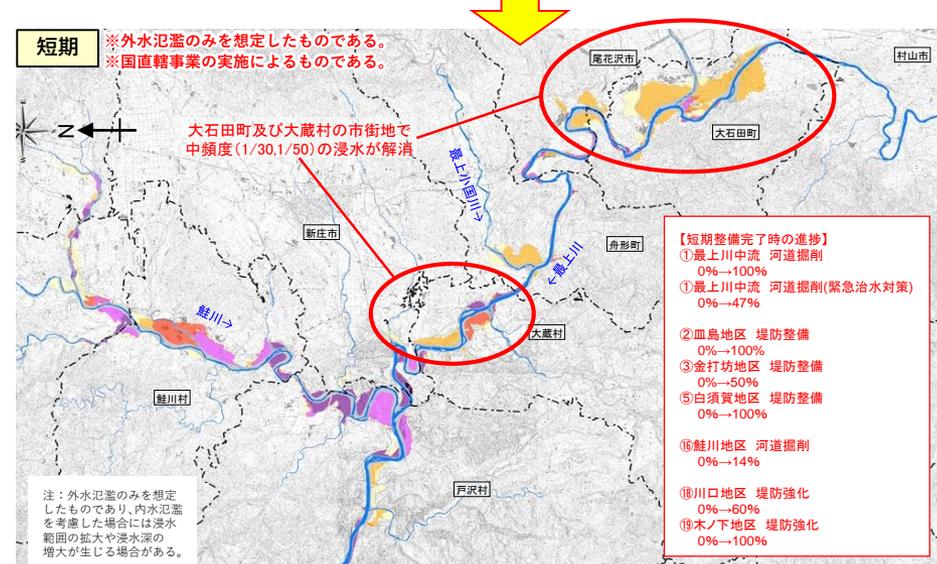
最上川中流



現在



短期



区分	対策内容	区間	緊急治水対策	工程		
				【5カ年加速化対策】短期(R3~R7年)	中期(R8~R11年)	中長期(R12~)
最上川	河道掘削	①最上川中流	○	100%	100%	100%
		②血島地区	○	100%	100%	100%
		③金打坊地区	○	50%	100%	100%
		④畑地区	○	100%	100%	100%
		⑤白須賀地区	○	100%	100%	100%
		⑥サス崎地区	○	100%	100%	100%
		⑦大石田地区	○	100%	100%	100%
		⑧蔵岡地区	○	100%	100%	100%
		⑨作の巻地区	○	100%	100%	100%
		⑩大向地区	○	100%	100%	100%
最上川	堤防強化	⑪戸沢地区	○	100%	100%	100%
		⑫大浦地区	○	100%	100%	100%
		⑬川前地区	○	100%	100%	100%
		⑭海谷地区	○	100%	100%	100%
		⑮豊田地区	○	100%	100%	100%
		⑯桂川地区	○	10%	74%	100%
		⑰横嶺地区	○	50%	100%	100%
		⑱川口地区	○	50%	100%	100%
		⑲木ノ下地区	○	100%	100%	100%
		⑳白山地区	○	100%	100%	100%
最上小国川	堤防強化	㉑白山地区	○	100%	100%	
		㉒富田地区	○	100%	100%	

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

- 【短期整備完了時の進捗】
- ①最上川中流 河道掘削 0%→100%
 - ①最上川中流 河道掘削(緊急治水対策) 0%→47%
 - ②血島地区 堤防整備 0%→100%
 - ③金打坊地区 堤防整備 0%→50%
 - ⑤白須賀地区 堤防整備 0%→100%
 - ⑬桂川地区 河道掘削 0%→14%
 - ⑱川口地区 堤防強化 0%→60%
 - ⑲木ノ下地区 堤防強化 0%→100%

注：外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

※浸水範囲は今後の調査・検討や対策内容等により変更となる場合がある。

最上川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～最上川下流

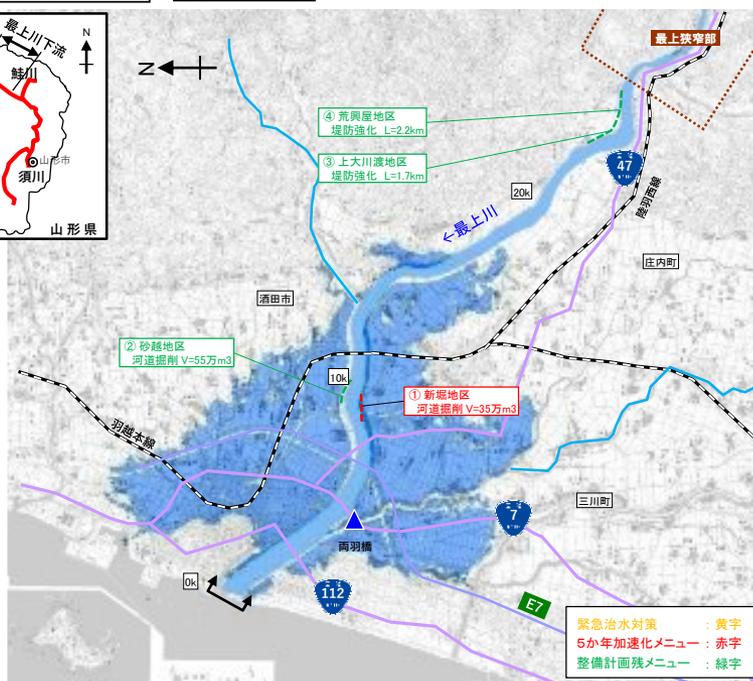
進捗と効果
R5.3版

○最上川下流においては、令和7年度までに新堀地区の河道掘削が完了することで、現在に比べ市街地の外水氾濫により浸水頻度の軽減が図られる。

短期整備（5か年加速化対策）効果：河川整備率 約70%→約79%

実施箇所・対策内容

最上川下流



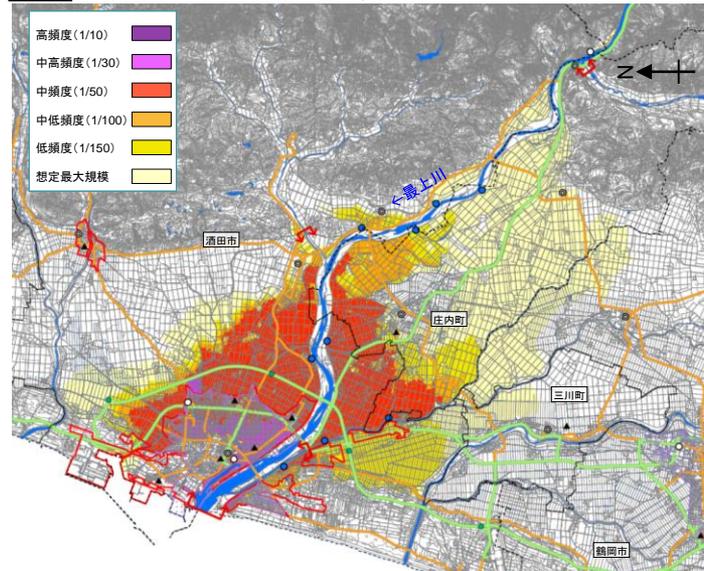
緊急治水対策：黄字
5か年加速化メニュー：赤字
整備計画残メニュー：緑字

区分	対策内容	区間	緊急治水対策	工程		
				【5か年加速化対策】短期（R3～R7年）	中期（R8～R11年）	中長期（R12～）
関連事業						
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（国）	最上川	河道掘削	①新堀地区	0%		100%
			②砂越地区			100%
		堤防強化	③上大川渡地区			100%
			④荒典屋地区			100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

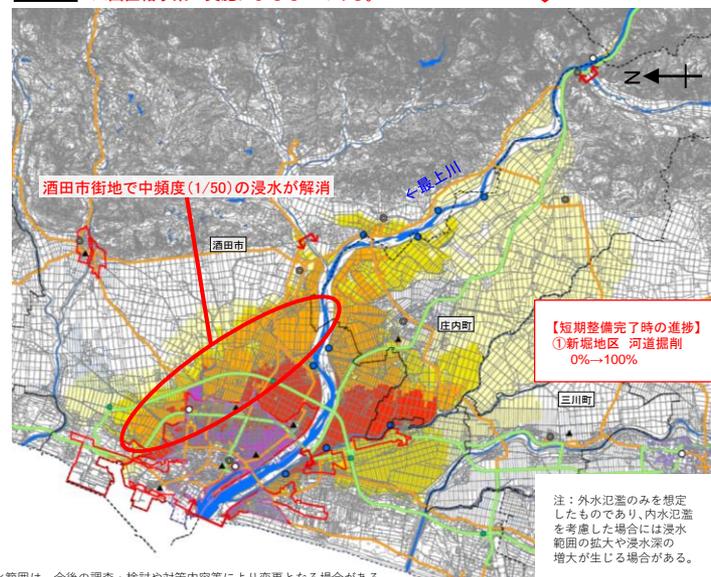
現在

※外水氾濫のみを想定したものである。



短期

※外水氾濫のみを想定したものである。
※国直轄事業の実施によるものである。



【短期整備完了時の進捗】
①新堀地区 河道掘削 0%→100%

注：外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

※浸水範囲は、今後の調査・検討や対策内容等により変更となる場合がある。

最上川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や雪対策と連携した治水対策の推進～

戦後最大洪水等に対応した河川の整備（見込）



整備率：79%

（概ね5か年後）

農地・農業用施設の活用



18市町村

（令和4年度末時点）

流出抑制対策の実施



1施設

（令和4年度実施分）

山地の保水機能向上および土砂・流木災害対策



治山対策等の実施箇所 12箇所
（令和4年度実施分）

砂防関係施設の整備数 6施設
（令和4年度完成分）
※施行中20施設

立地適正化計画における防災指針の作成



6市町村

（令和4年12月末時点）

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 52河川
（令和4年9月末時点）

内水浸水想定区域 0団体
（令和4年9月末時点）

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画 洪水 1010施設
土砂 146施設
（令和4年9月末時点）

個別避難計画 22市町村
（令和4年1月1日時点）

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

～最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクトの推進～



河道掘削（河北町谷地地区）



災害復旧（大江町左沢地区）

堤防整備（大蔵村白須賀地区）



- 令和2年7月豪雨洪水で被災した堤防や護岸等の災害復旧工事では、全体25箇所（国管理）全てで着手。
- 緊急治水プロジェクトの取組で主要な対策となる河道掘削では、約51万m3の土砂掘削を工事中。

～地域の生業農業と連携した田んぼダム（水田貯留）～



広報看板（三郷堰土地改良区）

- 山形県の田んぼダムの取組は「東北第1位」全国でも新潟県、北海道に続く「田んぼダム先進地」。
- （田んぼダムに取り組んでいる自治体）
鶴岡市、酒田市、新庄市、長井市、天童市、南陽市、中山町、河北町、高島町、川西町、飯豊町、庄内町

被害対象を減少させるための対策

～水害リスクを考慮した立地適正化計画及び居住誘導～

米沢市立地適正化計画



<米沢市の事例>

- 土砂災害特別警戒区域、浸水想定区域（浸水深0.5m以上の浸水想定区域が広く連担する危険性の高い区域）を誘導区域から除外するなど、災害リスク情報を考慮し設定

- 凡例
- 米沢総合公園・松川公園
 - 浸水深0.5m以上
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 工業地域
- 原則として浸水深0.5m以上の浸水想定区域が、広く連担する危険性の高い区域を誘導区域から除外。
- 他の浸水想定区域は、災害予防の対策を行うことを前提に基本区域に含める。

- 立地適正化計画について具体的な取組を行っている16市町のうち、15市町で計画を作成・公表。（立地適正化計画を作成・公表した自治体）
山形市※、米沢市、鶴岡市、酒田市、上山市※、村山市、長井市、天童市※、尾花沢市※、南陽市※、中山町、大江町※、大石田町※、高島町※、白鷹町※
※上記のうち防災指針を作成・公表した市町

～雪対策と連携した氾濫被害の軽減（高床住宅等）～



- 雪対策と連携した高床式住宅の取組を推進し浸水時の家屋浸水被害の軽減を図っていく。

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

～民間企業と連携した避難体制の強化～



AEONとの協定締結（天童市）



- 大規模災害発生時の避難体制の強化を目的に天童市とAEONで災害協定（駐車場等利用）を締結。

～まるとまちごとハザードマップの推進～



- 令和2年7月豪雨の記憶を風化させないため浸水被害のあった地区に痕跡看板を新設。

～講習会等によるマイ・タイムライン普及促進～



- コロナ禍を踏まえ、感染対策を講じて講習会を実施。